

外皮計算書簡単ガイド

■ 目的別外皮計算書の使い方

○ 詳細に条件を設定して計算したい

→ 木造戸建て住宅（標準入力型）

【特徴】

- ・ 熱貫流率 U 値および日射熱取得率 η 値を直接入力する形式です。
- ・ 複数の断熱材を組み合わせる場合など、より詳細な計算が可能です。

○ R C造等共同住宅の計算を行いたい

→ R C造等共同住宅（標準入力型）

【特徴】

- ・ R C造共同住宅の他、木造の共同住宅等（共同住宅、長屋、店舗併用住宅）で使用できます。
 - ※ 木造の共同住宅等の場合は、構造熱橋部は考慮しないため、「構造熱橋部シート」を使用しません。
- ・ 界壁、界床等の温度差係数の入力ができます。

○ 部位の熱貫流率の計算を行いたい

→ 部位 U 値計算シート

【特徴】

- ・ 木造用（面積比率法）・R C造用のシートを用意しています。
- ・ この計算書は編集が可能です。

よくある質問

Q1. 計算書の行を増やすなどファイルを編集して使用したいのですが、方法はありますか。

A. 各計算書は保護されており、編集できません。※

ただし、部位の熱貫流率計算シート（木造用・RC造用）のみ、保護を解除した状態で公開しています。こちらは編集可能です。ご使用者の責任で編集していただきますようお願いいたします。

※ 保護解除のご要望にはお応えしておりませんのでご了承ください。

Q2. 各計算書の中に部位の熱貫流率を計算するシートが見当たりません。部位の熱貫流率を計算するにはどうしたらよいですか。

A. 部位の熱貫流率を計算するシートを別途公開していますので、こちらを使用できます。

[【H28】部位 U 値計算 EXCEL 版](#)

Q3. 木造の共同住宅の場合、どの計算書を使用したらよいですか。

A. RC造等共同住宅（標準入力型）を使用してください。木造の長屋、店舗併用住宅の場合も同計算書が使用できます。

Q4. 鉄骨造に対応した外皮計算書はありますか。

A. こちらではご用意しておりません。

建築研究所HP「住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム」などをご利用ください。

<https://house.lowenergy.jp/program>

Q5. 外皮計算シートの入力の仕方がわからないので、教えてほしい。

A. 外皮計算シートの各項目に従って入力します。

当協会で作成・公開しているエクセル計算シートは（国研）建築研究所の技術情報（住宅）に基づいて作成しております。そのため、各項目に入力すべき内容や計算方法をお知りになりたい場合は、下記URLより技術情報（住宅）をご参照ください。

（ 建築研究所HP：<https://www.kenken.go.jp/becc/house.html> ）

※建築研究所の技術情報の内容については、当協会では回答出来かねます。

また、個別物件の審査については、当協会の会員である登録住宅性能評価機関等が実施しています。個別物件の申請に関係する内容（計算シートに入力する内容を含む）については、申請される評価機関等へお問合せください。

なお、当協会では外皮計算の方法を分かりやすく説明した書籍を販売しております。

（ 書籍情報：<https://www2.hyoukakyokai.or.jp/monitor/textannai2/> ）

Q6. 外皮計算に関するQ & Aはありますか。

A. 以下がございます。

- 住宅性能表示制度Q & A（温熱環境・エネルギー消費量に関すること）
https://www.hyoukakyokai.or.jp/teikyo_joho/qa_list_g.php#B5
- IBEC 建築省エネ機構 住宅に関するFAQ
http://www.ibec.or.jp/ee_standard/faq_build.html